

美祢市立於福小学校児童が木工体験を行いました！

令和5年1月23日（月曜日）、美祢市林業経営研究会（会長：馬屋原眞一）が、美祢市立於福小学校の全校児童28人を対象に、森林体験学習を実施しました。

これは、次代を担う児童たちに、森林の役割や森づくりの大切さ、地域林業への理解を深めてもらうために行われたものです。

最初に、森林の役割と林業の仕事についてのお話を聞いた後、しいたけの駒打ち体験を行いました。

美祢市林業経営研究会の会員に指導を受けながら、上手にしいたけ原木にドリルで穴をあけた後、駒打ちを行いました。初めて体験する児童もいましたが、みんな「やりたい！」と楽しそうに率先して作業を進めていました。

そのあと、丸太切り体験も行いました。児童は、直径15cmくらいの丸太に「大きくなかなか切れない！」と言いつつも、みんなで協力して鋸で切り進め、切り終わった際には「やった！」と歓声を上げていました。

これを機に、身近な森林と林業という仕事に対して興味を持ってもらえることを期待しています。



しいたけの駒打ち体験



丸太切り体験